

Mihara  
Performing  
Arts Center  
Popolo

# POPOLO NEWS

2022  
2・3

2022年2月1日発行

「名作と名曲」言葉を紡ぐスペシャリストたちの饗宴。  
ああ オペラって楽しい！



## マリコとオペラ ～作家 林真理子のトーク・コンサート～



# 「一冊の名作は人生を語り、一曲の名曲は人生を謳う。」 人気作家・林真理子と愉しむ、オペラ・魅惑の世界。

「マリコとオペラ」は、オペラをこよなく愛する作家としても知られる林真理子さんが軽妙なトークで、オペラの魅力を熱く語るトーキング&コンサート。林さんみずからセレクトしたオペラ・アリアの厳選された名曲を歌うのは、日本が誇る一流のオペラ歌手たち。オペラファンだけでなく、オペラ初心者の方もたっぷり楽しめる、とつておきの企画です。林真理子さんみずからが、オペラとの出会いと、公演の見どころを語ってくれました。

**Q.**  
たオペラ愛好家として有名ですが、オペラを好きになられたきっかけをお聞かせいただけますか?

この「マリコとオペラ」のみどころを、お話しいただけますか?

とても楽しみですね。最後に、三原公演に向けてみなさまにメッセージをお願いします。

コロナ禍のいま、外出もままならない状況のなかで、「なかなか『歌を聴いて愉しむ』」という気分にはなりにくいですよね。でも、このようないきだらこそ、「歌う」との素晴らしさを、多くの人たちとともに分かち合いたいと思います。このコンサートでは、わたくしもいつも観客のひとりとして、誰よりも楽しませていただいています。小林沙羅さんも、望月哲也さんも、どちらも日本を代表するオペラ歌手で、ほんとうにすばらしい。とくに、「わたしのお父さん」(歌劇『ジャンニ・スキッキ』より)の娘役は、沙羅さんのおはこですし、望月さんの「誰も寝てはならぬ」(歌劇『トゥーランドット』より)も、迫力満点ですばらしいです。わたし自身、若い頃と違って、『カヴァレリア・ルスティカーナ』などの悲しくて美しい曲を聴くと、自然に涙が出るようになりました。歳を取ると同じ曲でも見方も聴き方も変わる。それもオペラの魅力ですね。

オペラは難しい、敷居が高いとおもっていらっしゃる方に、ぜひこのコンサートに来ていただきたいと思います。一流の方々の素晴らしいアリアが生で聴けることは本当に素晴らしいことです。その合間に楽しいおしゃべりで「ああ、オペラを聴くってこんなに楽しんだ!」「オペラがあつたら、また近いうちに聴きに行こう!」「今後、公演があつたら行ってみたい!」と思っていただけたらとても嬉しいです。オペラのベテランの方も、これだけの演奏とオペラ・アリアが聴ける機会はめったにないと思っておりますので、ぜひお越しいただけたらうれしいですね。

2022  
3.6  
sun

Mihara Performing  
Arts Center Popolo

第1部  
《トーク・ステージ》  
林真理子さんが語る~本とオペラのある人生

第2部  
《コンサート・ステージ》  
林真理子さんがセレクトする~オペラの名曲たち

第3部  
《クロストーク・ステージ》  
オペラに生きる人たちとの対話

第4部  
《プレゼント・ステージ》  
出演者から贈るプレゼント曲

(取材・浦久俊彦)

## マリコとオペラ ~作家 林真理子のトーク・コンサート~

3月6日(日) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中

入場料  
(全席指定・税込)  
一般:4,900円(ポポロクラブ会員4,500円)  
ペア:9,500円 25歳以下:1,500円  
\*未就学児の入場は不可

出 演 林真理子(作家)、小林沙羅(ソプラノ)、望月哲也(テノール)、  
河野絵子(ピアノ)、浦久俊彦(ナビゲーター)

主 催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社  
企画制作 一般財団法人歐州日本藝術財団(浦久俊彦事務所)

後 援 三原市  
お問合せ ポポロ

プログラム  
G.ブッチーニ:「トスカ」より 星は光りぬ  
P.マスカーニ:「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲  
G.ブッチーニ:「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ  
G.ブッチーニ:「ジャンニ・スキッキ」より わたしのお父さん 他  
※曲目・曲順は変更になる場合がございます。



チケット取扱



# Mariko Hayashi Interview

昭和 29 年（1954）4月 1 日、山梨県に生まれる。  
昭和 51 年（1976）日本大学芸術学部文芸学科を卒業。  
コピーライターを経て、  
昭和 57 年（1982）エッセイ集『ルンルンを買っておうちに帰ろう』を出版。  
昭和 59 年（1984）処女小説『星影のステラ』が直木賞候補に選出されたことを機に、執筆業に専念。  
昭和 60 年（1985）『最終便に間に合えば』『京都まで』により第 94 回直木賞を受賞。  
平成 7 年（1995）『白蓮れんれん』により第 8 回柴田錬三郎賞を受賞。  
平成 10 年（1998）『みんなの秘密』により第 32 回吉川英治文学賞を受賞。  
平成 12 年（2000）直木賞選考委員に就任。他、数々の文学賞の選考委員を務める。  
平成 23 年（2011）レジオン・ドヌール勲章ショヴァリエ受賞。  
平成 25 年（2013）『アスクレピオスの愛人』により第 20 回島清恋愛文学賞を受賞。  
平成 30 年（2018）紫綬褒章受賞。  
令和 2 年（2020）「同一雑誌におけるエッセイの最多掲載回数」としてギネス世界記録™認定。  
令和 2 年（2020）第 68 回菊池寛賞受賞。

## 著書

『ミカドの淑女』『女文士』『不機嫌な果実』『着物をめぐる物語』『年下の女友だち』『anego』『アッコちゃんの時代』『ウーマンズ・アイランド』『RURIKO』『下流の宴』『本朝金瓶梅』『秘密のスイーツ』『六条御息所源氏がたり』『野心のすすめ』『正妻』『STORY OF UJI』『ビューティーキャンプ』『我らがパラダイス』『西郷どん！』『愉悦にて』『女はいつも四十雀』『綴る女』『夜明けのM』『美女ステイホーム』『小説 8050』等

## 林 真理子（作家）

Mariko Hayashi, Novelist



## 小林 沙羅（ソプラノ）

Sara Kobayashi, Soprano

東京藝術大学及び同大学院修了。2010 年度野村財団奨学生、2011 年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014 年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010～15 年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2006 年『バスティアンとバスティエンヌ』でデビュー後、東京芸術劇場『トゥーランドット』リュー、兵庫県立芸術文化センター『こうもり』アーデーレ／『魔弾の射手』エンヒェン、新国立劇場『バルジタル』花の乙女等に出演。2012 年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタで欧州デビュー。2015 及び 2020 年野田秀樹演出『フィガロの結婚』スザンナ、2017 年藤原歌劇団『カルメン』ミカラ、2019 年全国共同制作オペラ『ドン・ジョバンニ』、2020 年『紅天女』タイトルロール役等話題作に続々出演。2021 年は全国共同制作オペラ『夕鶴』つう、姫路市文化コンベンションセンター『千姫』千姫に出演。

また、自身の YouTube チャンネルにて配信を行ななど新しい取り組みも始めている。2019 年 11 月、日本コロムビアより 3 枚目の CD アルバム「日本の詩（うた）」をリリース。2017 年第 27 回出光音楽賞受賞。2019 年第 20 回ホテルオーラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



©NIPPON COLUMBIA

## 河野 紗子（ピアノ）

Hiroko Kohno, Piano

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て同大学研究科を修了。高校卒業演奏会、大学ピアノ卒業演奏会に出演。これまでに桐朋学園大学声楽科嘱託演奏員、二期会研修所ピアニストとして勤務。アンサンブルに定評があり、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などの音楽祭に出演。水戸芸術館主催「池辺晋一郎の肖像」での演奏は、池辺晋一郎

室内楽作品集Ⅲ「さんごじゅの花」に収録されている。その他、ソプラノ歌手小林沙羅氏のアルバムや数々の合唱団との収録など、CD 録音にも多数参加。歌曲とピアノソロを交えたセルフ・プロデュースコンサート「詩が音をまとう時」や、ジャンルを超えたクリエイターたちと共に映像作品を製作するなど、企画力も高く評価されている。またドラマ・映画「のだめカンタービレ」の主人公（上野樹里）の手・音の吹き替え、現場での指導を担当するなど多方面で活動の幅を広げている。



## 望月 哲也（テノール）

Tetsuya Mochizuki, Tenor

東京藝術大学卒業。同大学院及び二期会オペラスタジオ修了。文化庁在外派遣研修員としてウィーンに留学。国内では二期会『皇帝ティートの慈悲』タイトルロール、新国立劇場『夜叉ヶ池』晃、『魔笛』タミー、『サロメ』ナラボート、びわ湖・神奈川県民ホール『ラ・ボーム』ロドルフ、びわ湖ホール『ワルキューレ』ジークムントのほか、18 年 C. デュトワ指揮『サロメ』（上海公演）ナラボートに出演。近年では 20 年新国立劇場『アルマゲドンの夢』（世界初演）に出演するほか、コンサートでも「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」のエヴァンゲリスト、「メサイア」、モーツアルト／ヴェルディ「レクイエム」など、レパートリーは 30 作品以上にもわたり、サヴァリッシュ、アシュケナージ、C. ミョンフン、小澤征爾等の著名指揮者と共に共演。CD は「Il mio tesoro」、「Amarilli」に続き、第三弾「ひそやかな誘い～ R. シュトラウス歌曲集」をリリース。《MOZART SINGERS JAPAN》メンバー。国立音楽大学および大学院准教授。二期会会員



©FUKAYA\_Yoshinobu auraY2

## 浦久 俊彦（ナビゲーター）

Toshihiko Urahisa, Navigator

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリを拠点に文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。一般財団法人欧洲日本藝術財団代表理事、代官山未来音楽塾頭、サラマンカホール音楽監督、三島市文化アドバイザーなど、その活動は多岐にわたる。



©新津保 建秀

著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』、『ベートーヴェンと日本人』（以上、新潮社）『138億年の音楽史』（講談社）などがある。2020 年 6 月に『フランツ・リストはなぜ～』の韓国語版が韓国で出版された。最新刊は指揮者・山田和樹との共著『オーケストラに未来はあるか』（アルテスパブリッシング）。2021 年 3 月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展 2020』が、サントリー芸術財団第 20 回佐治敬三賞を受賞した。

公式ホームページ  
<http://www.urahisato.com>

感染症対策として間隔を設けてお席を販売させていただく公演がございます。  
発売日の時点では連席でのお求めはできないようになっております。  
また、空席を設けておりますため、販売数が限定されておりますのであらかじめご了承ください。

## Event Line up

### 新しい音楽の風 X 辻 彩奈 ヴァイオリン・リサイタル

2月20日(日) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中



©Makoto Kamiya

入場料  
全席指定・税込

一般:3,000円(ボボロクラブ会員2,700円)

25歳以下:1,000円

\* 25歳以下のチケット取り扱いはボボロ、ボボロオンラインのみ  
\* 25歳以下チケットをお求めの方は、  
公演当日年齢を証明できるものをお持ちください  
\* 未就学児の入場は不可

ヴァイオリン:辻彩奈

ピアノ:福間洸太朗

\* レミ・ジュニエ(ピアノ)は政府の入国制限により来日が出来なくなつたため、タイトルを変更して開催します。

主催

みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社

後援

三原市

特別協賛

株式会社 八天堂

お問合せ

ボボロ

W.A.モーツアルト／ヴァイオリン ソナタ

第40番 変口長調 KV.454

G.フォーレ／ヴァイオリン ソナタ 第1番 イ長調 op.13

権代敦彦／《ポスト・フェストゥム》ヴァイオリンのための

P.サラサーテ／ツイゴイネルワイゼン Op.20 他

\*曲目・曲順は変更になる場合がございます。



2/10~

チケット取扱 ポ Net e+ 口 び 駐車場事前精算

### スターダスト☆レビュー 40周年 ライブツアー「年中模索」 ～しばらくは、コール&ノーレスponsで～

3月12日(土) 開演16:30(開場15:45)

ホール 販売中



入場料  
全席指定・税込 \*未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、キャンディープロモーション、中国放送

企画制作 ラブソティ

後援 三原市、日本コロムビア株式会社

協賛 CRYSTAL GEYSER

お問合せ ボボロ

チケット取扱 ポ Net e+ 口 び 駐車場事前精算

### メンデルスゾーン&ベートーヴェン 珠玉の響き クラシック名曲コンサート

4月4日(月) 開演18:30(開場17:30)

ホール 2/4 10:00~発売



出 演 指揮:太田弦

ヴァイオリン:正戸里佳  
管弦楽:広島交響楽団

入場料  
全席指定・税込 A席:5,300円  
B席:4,300円  
\*未就学児の入場は不可

主 催 MIN-ON

共 催 みはら文化芸術財団

後 援 三原市

お問合せ MIN-ON広島  
082-567-0585

メンデルスゾーン:序曲「フィンガルの洞窟」Op.26  
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64  
ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 Op.92 他  
\*曲目・曲順は変更になる場合がございます。



チケット取扱 ポ Net e+ 口 び 駐車場事前精算

### 広島ウインドオーケストラ 三原特別公演

5月21日(土) 開演15:00(開場14:15)

ホール 3/18 10:00~発売



出 演 指揮:下野竜也

ソリスト:菊本和昭  
(NHK交響楽団首席トランペッタ奏者)  
吹奏楽:広島ウインドオーケストラ

入場料  
全席指定・税込 一般:3,300円(会員:3,000円)  
ペア:6,400円 小学生~高校生:無料  
\*未就学児の入場は不可

主 催 みはら文化芸術財団

後 援 三原市

お問合せ ボボロ

2022年度全日本吹奏楽コンクール課題曲全5曲  
コンサートピース / J.カーナウ  
カンタベリーコラール / J.V.d.ロースト  
トランペットのためのオード / A.リード  
ジャバニーズグラフティ~時代劇絵巻~ 他  
\*曲目・曲順は変更になる場合がございます。



5/11~

チケット取扱 ポ Net e+ 口 び 駐車場事前精算

# Event Line up



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容の変更や公演が延期または中止になる場合がございます。  
何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

## Let'sホワイエ「ミハラシアン・プラス 春風 コンサート2022」

3月21日(月・祝) 開演13:00(開場12:30)

ホワイエ

入場無料



金管アンサンブルによる華やかな生演奏をお聴きください!

出 演 ミハラシアン・プラス

入 場 料 無料(要整理券・限定90席)  
全席自由

お問合せ ポポロ

プログラム

交響詩「フィンランティア」

魔女の宅急便メドレー

ギャグプラス特集

～クラシックの名曲があの曲と奇跡の合体～ 他

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

### 「みはら芸術祭2022」

中止のお知らせ

2022年2月6日(日)～9日(水)に開催を予定しておりました当イベントは  
新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。  
楽しみにしていただいていた皆様にはお詫び申し上げます。  
何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

「それいけ!アンパンマン ミュージカル 三原公演」

チケット完売のお知らせ

2022年2月13日(日)に開催予定の当公演のチケットは完売いたしました。  
ご購入いただきました皆様、ありがとうございました。

### 2022年度 主催・共催 公演ラインアップ

開催日	公 演 名
4/4 (月)	MIN-ON クラシック名曲コンサート (指揮:太田 弦 ヴァイオリン:正戸 里佳 管弦楽:広島交響楽団)
5/21 (土)	広島ウインドオーケストラ 三原特別公演 (指揮:下野竜也 ブランベット:菊本和昭 吹奏楽:広島ウインドオーケストラ)
6/12 (日)	音楽との出会いⅧ DUO×DUO (ギター:莊村清志、福田進一、鈴木大介、大萩康司)
6/19 (日)	小林愛実 ピアノ・リサイタル
7/22(金) ～31(日)	【展示】三原の作家を知る・味わうPart4 染色家 杉谷富代～生命を染める～
9/3 (土)	スライド・モンスターズ (トロンボーン:ジョゼフ・アレッシ、中川英二郎、マーシャル・ジルクス、ブラント・アテマ)
9/11 (日)	大阪交響楽団 三原特別演奏会 (指揮:齋藤友香里 管弦楽:大阪交響楽団)
10/2 (日)	人形劇俳優といらじょうの世界 「ピーターパン」

開催日	公 演 名
10/7(金) ～23(日)	【展示】 開館15周年記念 ポポロとモダン建築
10/16 (日)	新しい音楽の風XI ルミエ・サクソフォン・カルテット (Lumie Saxophone Quartet)
10/23 (日)	ポポロでバッハを弾く 鈴木優人チェンバロ・リサイタル
11/9 (水)	ポポロ開館15周年記念 古典芸能への誘い 万作の会 狂言公演
12/10 (土)	ポポロ プレミアムリサイタル 庄司紗矢香(vn)&ジャンルカ・カシオーリ(pf) デュオ・リサイタル
12/16(金) ～25(日)	【展示】三原の作家を知る・味わうPart5 田代明樹男(漆)・黒田教裕(映像)
1/9 (月・祝)	ポポロ開館15周年記念 みはら風と海のコンサート
1/22 (日)	ポポロ開館15周年記念 林英哲と英哲風雲の会 三原公演

★この情報は2022年1月現在のものです。やむをえず内容が変更になることがあります。予めご了承ください。★チケット価格、発売日は決定次第ホームページ、情報紙等で発表いたします。

## 文芸三原 作品募集

募集

皆さんの創意あふれる文芸作品を募集します。

作品は「文芸三原60号」(2022年10月出版予定)に掲載します。ふるってご応募ください。

**応募資格** ①三原市内在住または通勤、通学している方  
②三原市内に本部を置く結社の会員

**主 催** みはら文化芸術財団

**募集期間** 2022年5月31日(火)まで

※当日消印有効

※Eメールは、2022年6月1日午前0時締切

**お問合せ** ポポロ

▼詳細ページ



- ① 応募部門：評論、随筆、小説、童話、詩、短歌、俳句、川柳（川柳テーマ「三原の誇り」）
- ② 原稿は1ページを「25字×20行」の2段組・縦書きに設定し、原則データでの提出とします。手書きの場合、黒のペン等を使用し、400字詰め原稿用紙に楷書で記入し提出してください。ただし、詩・短歌は1段とします。
- ③ 応募の際は、応募部門・名前（ふりがな）・ペンネーム（ふりがな）・年齢・住所・連絡先（電話番号・Eメールアドレス）を必ず明記してください。また、三原市外在住の方は、三原市内の通勤通学先または結社名とその所在地を明記してください。
- ④ Eメールと郵送による受け付けとします。  
Eメールによる応募の場合、件名は「文芸三原作品応募」としてください。必要事項をメール本文に必ず明記してください。（アドレス:info@mihara-caf.jp、郵送:一般財団法人みはら文化芸術財団「文芸三原」係 〒723-0051 三原市宮浦2-1-1）
- ⑤ 応募原稿の返却、および投稿料の返金はいたしません。

原稿の数量および投稿料について

ポポロホームページにてご確認ください。

### 注意事項

- ① 宗教や政治への偏向的主張、誹謗中傷、差別などに該当する作品、また、内容等が編集委員全員にとって不明である場合など、編集委員会の判断により添削または原稿掲載をお断りすることがあります。誤字、行割などの変更は、著者との了解のもと訂正します。
- ② 応募作品は、未発表作品に限ります。
- ③ 投稿者には、掲載の「文芸三原」一冊を贈呈します。

### ポポロクラブ継続、新規入会のご案内

3月1日  
受付開始

「大好きなアーティストをより間近で見たい！」  
「オーケストラの響きをお気に入りの席で聴きたい！」  
そんなこだわりのある方、ぜひご入会ください。

年会費：2,000円

有効期限内に途中退会された場合でも、年会費のご返金はできません。

有効期限：2023年3月31日

チケット購入  
(ポポロが指定する公演)

一般発売に先駆けてポポロ事務所、ポポロオンラインにおいて会員先行でご購入いただけます。また、会員割引価格の設定もございます。(公演により、割引率、割引できる席種、対応枚数が異なりますのでご注意ください。)

ポポロ1階のカフェ『maru2tasu』にて、4名様までお食事5% & ドリンク10%を割引いたします。

カフェ maru2tasu  
割引サービス

ポポロで開催される公演等の情報や、チケットの発売情報、おすすめの一押し公演の特集などを掲載した情報紙(隔月発行)をご自宅へ郵送します。

情報紙 popolo news を  
ご自宅へお届け

ポポロを訪れたアーティストにちなんだグッズを抽選でプレゼント。サイン入りCDなど、貴重なグッズをGetするチャンスです！

ご入会方法は次の3つからお選びください

1

ポポロ事務所で

申込書に必要事項をご記入のうえ、年会費を添えてお申し込みください。

2

パソコン・スマートフォン・携帯でポポロホームページから

\*クレジットカード決済

<https://mihara-caf.jp>

3

郵便局で口座払込

郵便局に設置の振込取扱票に必要事項をご記入のうえ、年会費を下記口座に払い込みください。

詳しくはポポロへお問い合わせください。  
皆さまのご入会をお待ちしております。

### 「三原の作家を知る・味わう 陶芸家 植田恭行の世界」

レビュー



陶芸家・植田恭行の没後10年を迎えるにあたり、2021年12月23日(木)～26日(日)「僕が作るものは、僕でありたい～陶芸家 植田恭行の世界」を開催しました。

遺された作品を確認するために訪れた植田の自宅で、一点の大作に目が留まりました。それは「青いメロディ」と名付けられた日展出品作品で、躍動感に溢れています。彼の作品は一点一点に存在感があり、その作陶技術は長年、沖縄やスペインなどで修業し積み重ねた賜物といえます。

展覧会は連日賑わい、合計410名の来場者を迎えました。入場100人目は病の彼を病院に連れて

行ってくれた方、400人目は立て札「当喜窯」の篆刻を手掛けた方。彼とゆかりのある方を節目節目で迎え、鳥肌が立ちました。こんな事ってあるんだなど、人と人との繋がりの強さと大切さを身に染みて感じました。

この度、彼の作品はたくさんの方の手元へと旅に出ました。それぞれの場所で再び輝きを放ち、癒しとなり、愛され続けるでしょう。展覧会を終え、今回も大きな喜びと収穫がありました。

“やっちゃん、温もりをありがとうございます”そして“たくさんの方の出会いをありがとうございます”

地域文化事業グループ 脇 まどか

# Information

## イベントカレンダー

ここに記載されている情報は1月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。  
また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。 会員 ……ポポロクラブ会員  
※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。 □ ……ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
2	6 ~ 9	日 ~ 水	みはら芸術祭	ホワイエ	中止となりました			【全席自由】 一般：2,500円 小学生以下：1,500円	姫石美実	0848-81-0886
	6	日			ホール					
11	金 祝		Five Women Live あなたを元気にするビタミン・ライブ チケット	ホワイエ	① 11:30	12:00	13:30	【全席指定】 一般：3,000円（当日：3,200円） ※3歳以上有料 ※2歳以下は保護者1名につき、1名膝上鑑賞可。 ただし、席が必要な方は有料	広島テレビ みはら文化芸術財団	090-7125-1037 (姫石)
					② 14:00	14:30	16:00			
13	日		それいけ！アンパンマン ミュージカル 『おもちゃの国とみんなのたからもの』 完売	ホール	① 10:50	11:30	13:00	【全席指定】 一般：3,000円（会員：2,700円） ※未就学児入場不可 ※座席は1席空きで販売	広島テレビ みはら文化芸術財団	広島テレビ イベントフォーメーションセンター 082-567-2500 みはら文化芸術財団 0848-81-0886
					② 13:50	14:30	16:00			
20	日		辻 彩奈 ヴァイオリン・リサイタル チケット	ホール	14:15	15:00	17:00	【全席指定】 一般：3,000円（会員：2,700円） ※未就学児入場不可 ※座席は1席空きで販売	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
23	水 祝		ハイステップコンサート 2022 チケット	ホール	未定	未定	未定	【全席自由】 一般：500円 ※未就学児入場不可	株式会社ワタナベミュージックラボ	0848-63-2180
26	土		第5回 こどものアトリエ	リハーサル室	9:30	9:30	12:00	※関係者のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
3	6	日	マリコとオペラ ～作家・林真理子のトーク・コンサート～ チケット	ホール	14:15	15:00	17:00	【全席指定】 一般：4,900円（会員：4,500円） ペア：9,500円 25歳以下：1,500円 ※未就学児入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	12	土	スターダスト☆レビュー チケット 40周年 ライブツアー「年中模索」 ～しばらくは、コール＆ノーレスポンスで～	ホール	15:45	16:30	18:30	【全席指定】 一般：7,500円 ※未就学児入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	16	水	臨時休館日 ※終日全館休館いたします						みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	21	月 祝	Let'sホワイエ ミハラシアン・プラス 春風 コンサート2022	ホワイエ	12:20	13:00	14:00	【全席自由】入場無料 ※要整理券	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	29	火	如水館中学高等学校 吹奏楽部主催 「第25回定期演奏会」	ホール	17:30	18:30	20:30	【全席自由】入場無料 ※状況により入場制限あり	如水館中学高等学校 吹奏楽部	如水館中学高等学校 吹奏楽部 0848-63-2423

### ポポロクラブアーティストグッズプレゼント

### 「小曾根真CD『OZONE 60』(サイン入り)」 1名様

締め切り  
3月1日(火)必着



#### 応募方法

ハガキまたはeメールで[ご希望の品名、ポポロクラブ会員番号、住所、氏名、電話番号]をご記入の上、下記までご応募ください。当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

#### ハガキ

〒723-0051広島県三原市宮浦二丁目1番1号 Eメール event@mihara-caf.jp  
ポポロ アーティストグッズ プレゼント係

#### 件名に「プレゼント応募」と入力してください。

\*

#### チケットのお求め方法

\* 公演によって取扱いが異なります。



ポポロ窓口  
9:00~20:00

\* 発売日は開館時間の9時から購入順の番号札を配布、販売は10時から。



電話予約  
9:00~20:00 お支払い、お引取りは  
ポポロ窓口で(現金のみ)

\* 発売日の翌日から受け付けます。  
受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。



ネット予約(ポポロオンライン) メンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、コンビニ(ファミリーマート)決済、  
お引き取りはファミリーマート(famiポート)で

\* 発売日は10時からの受付です。\*事前にポポロオンラインで、利用登録をしていただく必要があります。

\* ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

#### その他

ローソンチケット <https://l-tike.com/> イープラス <https://eplus.jp/>  
ピチチケット <https://t.pia.jp/>

#### シャトルバス・駐車場のご案内



※ 公演詳細ページに Pマークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。

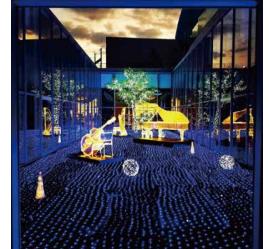
各公演により駐車可能時間が異なります。  
また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。

※ 公演詳細ページに Pマークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の事前精算を開始します。

駐車場事前精算 マークがある公演時には、駐車料金の事前精算を行います。駐車券を精算受付にお持ちください。

## ■ インスタグラムキャンペーン優秀作品紹介



ポポロ冬の祭りwinterイルミネーション2021が終了しました。期間中「ポポロ公式インスタグラム ハッシュタグキャンペーン」にたくさんの写真を投稿していただきありがとうございました。投稿していただいた作品の中から厳正なる審査の結果、5作品が選ばれました。

### 速報!

#### 「小林愛実 オール・ショパン ピアノ・リサイタル」開催決定!

2022年6月19日(日) 開演15:00 ホール

入場料  
全席指定・税込

一般:4,800円(ポポロクラブ会員4,300円)  
ペア:9,000円

一般発売日 3月26日(土)(ポポロ先行 3月19日(土))予定



©Makoto Nakagawa

オペラはかつては今日よりも大衆に親しまれていたでしょう。何よりの証拠はテレビのヴァラエティ番組です。たとえば1970年代から80年代にかけて一世を風靡した『8時だヨ! 全員集合』そこには「少年少女合唱隊」という音楽コントのコナーがあつて、ザ・ドリフターズやキャンディーズの面々が、ビザーの『カルメン』やブッチャーニの『蝶々夫人』のさわりを替え歌にしたりすることがそれなりにありました。お茶の間の老若男女が元ネタを知っているから、笑いが取れたのです。当時は立川清登や友竹正則や島田祐子といった、テレビタレントとして活躍するオペラ歌手たちもいました。NHKなどは地上波の番組でしょっちゅうオペラの舞台を中継していたのです。もっと時代を遡れば、「我等のテナー」と称された藤原義江のような国民的大オペラ歌手も居ました。

ところがそのあと、世の中はだいぶん変わりました。最大の理由はミュージカルの発展でしょう。1960年代から東宝が、70年代からは劇団四季が、大劇場での大型ミュージカルに力を注いで、今に至ります。戦前からの宝塚歌劇も裾野を広げて行きます。大衆までを含み込んだオペラの広大な領域は、特に80年代以降、ミュージカルに徐々に食われていったのです。

オペラ界は困ったでしょか。当初はそうでもなかつたのですが、オペラ界は広い支援が必要です。オペラってなかなか見に行けないけれどいいもんだなあ。憧れるなあ。そう感じてくれる大勢の裾野があつてオペラは繁栄できるのです。

ところが日本では、ここ何十年かで社会的裾野は痩せてしまったでしょう。普通のミュージカルでは味わえないこんな素敵な世界がオペラにはあるよ! 地道に伝え直してゆくしかありますまい。

片山杜秀の  
「響・魅・真・心」



ボボロ館長

オペラはかつては今日よりも大衆に親しまれていたでしょう。何よりの証拠はテレビのヴァラエティ番組です。たとえば1970年代から80年代にかけて一世を風靡した『8時だヨ! 全員集合』そこには「少年少女合唱隊」という音楽コントのコナーがあつて、ザ・ドリフターズやキャンディーズの面々が、ビザーの『カルメン』やブッチャーニの『蝶々夫人』のさわりを替え歌にしたりすることがそれなりにありました。お茶の間の老若男女が元ネタを知っているから、笑いが取れたのです。当時は立川清登や友竹正則や島田祐子といった、テレビタレントとして活躍するオペラ歌手たちもいました。NHKなどは地上波の番組でしょっちゅうオペラの舞台を中継していたのです。もっと時代を遡れば、「我等のテナー」と称された藤原義江のような国民的大オペラ歌手も居ました。

ところがそのあと、世の中はだいぶん変わりました。最大の理由はミュージカルの発展でしょう。1960年代から東宝が、70年代からは劇団四季が、大劇場での大型ミュージカルに力を注いで、今に至ります。戦前からの宝塚歌劇も裾野を広げて行きます。大衆までを含み込んだオペラの広大な領域は、特に80年代以降、ミュージカルに徐々に食われていったのです。

オペラ界は困ったでしょか。当初はそうでもなかつたのですが、オペラ界は広い支援が必要です。オペラってなかなか見に行けないけれどいいもんだなあ。憧れるなあ。そう感じてくれる大勢の裾野があつてオペラは繁栄できるのです。



一般財団法人 みはら文化芸術財団

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号

E-mail:info@mihara-caf.jp

<https://mihara-caf.jp/>

開館時間 9:00~22:00 受付時間 9:00~20:00

TEL.0848-81-0886 FAX.0848-81-2155

アクセス

三原駅より徒歩約30分

三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターPopolo・医師会病院入口」下車すぐ

広島空港よりお車で約35分

山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分